



福井鉄道の新型低床車両「FUKURAM(フクラム)」

INDEX	
主な内容	
1	3月定例会の概要
2	主な議案
3	委員会審査
3～5	一般質問
6	予算特別委員会
7	議会日誌
7～8	議案等の審議結果

3月

定例会

平成25年度当初予算を可決

3月定例会は繰り上げ招集され、2月26日から3月26日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会では、「平成25年度福井市一般会計予算」をはじめとする各会計予算及び平成24年度各会計補正予算、「福井市空き家等の適正管理に関する条例の制定について」、「福井市学校設置条例の一部改正について」など市長提出の議案43件、報告2件を審議した結果、議案はいずれも原案どおり可決し、報告は2件を受理しました。

請願、陳情については、今回新たに提出された請願2件、12月定例会において継続審査となっていた請願3件、陳情1件を審議した結果、請願3件を不採択、請願1件を継続審査とし、請願1件と陳情1件の取り下げを承認することに決定しました。

また、議員提出議案として、「福井市議会会議規則の一部改正について」、「福井市議会委員会条例の一部改正について」、「福井市議会政務調査費の交付に関する条例及び福井市議会基本条例の一部改正について」の3件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

そのほか、市政に対する一般質問を25人の議員が行い、3月26日、予定した日程を全部終え閉会しました。

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。
議案等の審議結果は、7～8頁に掲載しています。

平成25年度当初予算

今回の当初予算は、市民の日々の暮らしや経済活動のための基盤をしっかりと固めるとともに、将来を見据え、希望や夢の実現に向けた事業について、第六次福井市総合計画等に基づき着実に実現、推進させていく予算とすることを念頭に編成されたものです。

また、国が日本経済再生に向けた緊急経済対策として平成24年度大型補正予算と平成25年度当初予算を一体的なものとして編成していることに呼応し、平成24年度3月補正予算を連動したものとして位置づけ、安全で安心できる市民生活を継続して確保できるように予算としたものです。

(各会計予算は左表のとおり)

平成25年度 各会計予算総括表 (単位：千円)		
会計区分	予算額	
一般会計	103,909,000	
特別会計	国民健康保険	25,820,000
	国民健康保険診療所	5,600
	後期高齢者医療	2,909,000
	介護保険	22,615,000
	交通災害共済	18,500
	競輪	14,538,000
	簡易水道	523,000
	宅地造成	4,057,000
	中央卸売市場	823,000
	駐車場	435,000
	集落排水	1,080,000
	地域生活排水	221,900
	福井駅周辺整備	990,000
	下水道事業	14,670,000
企業会計	ガス事業	5,032,000
	水道事業	8,007,000
	合計	205,654,000

【予算のポイントとなる事業】

- ① まちなかの賑わいづくり
・ 福井駅西口中央地区市街地再開発事業
・ 中央公園周辺再整備事業
- ② 農・商工振興
・ ふくいブランド育成事業
- ③ 観光・文化の振興
・ 市場機能強化事業
・ 二乗合「ブランドイメージ向上事業」
・ 鷹巣荘再整備事業
- ④ 住環境・交通網の整備
・ えちぜん鉄道・福井鉄道相互乗り入れ支援事業
・ 河川浸水対策事業
- ⑤ 防災・減災
・ 津波避難対策事業
・ 中消防署建設事業
- ⑥ 健康・長寿
・ がん検診推進事業
・ ひとり暮らし高齢者福祉サービス事業
- ⑦ 子育て・教育環境の充実
・ 子ども医療費助成事業
・ 学習環境整備（暑さ対策）事業
- ⑧ 生涯学習・スポーツ振興
・ 地域の誇り推進事業
・ 福井国体開催準備事業

平成24年度補正予算

今回の補正予算は、国の緊急経済対策に対応したものととして、福井駅西口中央地区市街地再開発事業をはじめ、市民が安

全で安心して生活できる環境を確保するために道路整備事業や学校耐震補強事業などを中心として、一般会計で48億7,010万3,000円を増額するものです。また、国民健康保険特別会計で2億4,455万円、介護保険特別会計で9,594万4,000円、宅地造成特別会計で2億1,095万円、集落排水特別会計で3億300万円、ガス事業会計で1億5,177万4,000円を増額するもので、補正後の予算額は全会計で2,149億3,263万2,000円となります。

条例

○福井市空き家等の適正管理に関する条例の制定について

市民の生命、身体及び財産の保護並びに良好な生活環境を保全するため、空き家等の所有者の責務を明らかにするとともに、管理不全状態にある空き家等に対する措置について定めるものです。

市会案（議員提出議案）

条例及び規則

○福井市議会議事規則の一部改正について

○福井市議会委員会条例の一部改正について

○福井市議会議務調査費の交付に関する条例及び福井市議会基本条例の一部改正について

地方自治法の一部改正に伴い、各規定の整備を行うものです。

人事案件

人権擁護委員

平成25年6月30日をもって任期満了となる藤井健夫氏、田村洋子氏及び池上敏和氏を引き続き候補者として推薦すること意見を求められ、異議がない旨を答申しました。

選挙管理委員会及び同補充員

平成25年3月25日をもって任期満了となった選挙管理委員会及び同補充員の後任に次の各氏が当選されました。

(敬称略)

【委員】

藤井 健夫 品川 一郎
後藤 俊子 小林 範雄

【補充員】

出見 隆文 玉木 洋
岩永 佳代子 吉川 奈奈

委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介します。
(日程順に掲載)

産業活性化対策特別委員会

《中央卸売市場のイメージ向上》

問 中央卸売市場はゲートがあつて入りづらく、建物も暗くて寒いというイメージがあるが、入りやすくするための工夫は考えているのか。

答 一般開放に向けて、関連商品売場棟駐車場に入りやすくするためにゲート位置の変更を計画している。また、平成24年度はふくいフレンチマルシェや福井市環境展、食育フェスティバルを試験開放で同時開催し、様々な年齢層の意見が得られたため、イメージアップの方法についても今後検討していきたい。

ように考えているのか。

答 県が示した津波浸水予測図をもとに避難のシミュレーションを行い、海岸沿いの自治会連合会長と話し合いながら避難路の図面等を作成した。その後整備に着手しており、平成25年度以降も各自治会等から意見を聞き、順次整備を行っていく。

公共交通・まちづくり対策特別委員会

《公共交通ネットワーク》

問 えちぜん鉄道三国芦原線と福井鉄道福武線の相互乗り入れにより、どのくらいの利用者の増加を見込んでいるのか。

答 通勤・通学の定期利用者の増を見込んでおり、えちぜん鉄道で年間14万5,000人、福井鉄道で年間10万3,000人の増加と試算している。

《地域防災計画の見直し》

安全安心なまちづくり対策特別委員会

問 海岸沿いの集落にある避難路は、急勾配で高齢者には避難が困難なところもあるが、避難路の確保についてどの

が、避難路の確保についてどの



総務委員会

《空き家対策》

問 放置されている空き家を適正に管理するよう市が勧告等を行ってもそれに従うかはわからないため、行政代執行により市が除却しなければなら

ない空き家が相当出てくるのではないのか。

答 早急に除却すべき空き家は市内に51件あり、平成25年10月1日の条例施行後、向こう5年を目途に除却したいと考えている。平成25年度には、このうち危険な老朽空き家5件を除却したい。

建設委員会

《福井駅西口再開発事業》

問 屋根付き広場の整備費15億円に対して、いつまでに県の支援を求めるのか。

答 県には従来から継続的に支援を要請してきており、県も県議会において、考えをまとめていきたいと答えている。屋根付き広場の完成までは一定の時間があるが、今後事業が本格化していくため、可能な限り早い段階で支援が決定されるよう求めている。

経済企業委員会

《ふくいブランド育成事業》

問 福井市の商品を市外県外へ広めていくことも大事だが、市内でどうやってブランド力を高めていくのか。

答 市内での認知度を高めるため、今後、逸品フェスタなど市内のイベントへの出展を予定している。また、ふくい「一押し」の逸品」認定農産物や加工品などの地域産品は、市内のスーパーマーケット等に一定期間販売スペースを設置し、それらの反応を見ながら県外への販路拡大につなげていきたい。

教育民生委員会

《学校耐震補強事業》

問 学校施設の耐震化率と今後の計画はどうなっているのか。

答 耐震化率は平成25年度末で81.8%となる予定である。第六次福井市総合計画では、平成28年度末に全ての小・中学校の耐震化を完了する予定となっているが、国から早期に完了するよう要請があることも踏まえ、平成27年度末までに完了できるように進めていきたい。

一般質問要旨

フナタリウム

問 国立天文台からの映像をリアルタイムでドームスクリーンに映し出すようなものを目指してはどうか。

答 策定中の自然史博物館分館基本計画では、宇宙に関する最先端の研究機関と積極的に連携し、最新の情報を収集していくことを事業の柱としている。本物志向の展示を取り入れた、リピーターを増やす仕掛けとして前向きに検討していきたい。

相互乗り入れ

問 高齢者の利用を促進するためにどのような対策をとっていくのか。

答 福井鉄道とえちぜん鉄道の相互乗り入れにより、乗り換えの負担が小さくなるとともに、低床車両の導入、電停の改良により乗降時の段差がなくなり、高齢者に使いやすい電車となる。あわせて、地域イベントとの連携、商店街タイアップ割引サービス、企画切符の充実など、鉄道事業者と地域、行政が連携した利用促進策を推進していく。

福井鉄道駅前線の延伸

問 延伸しても電停の位置は現在のままなのか。

答 現在の計画では、福井駅前電停は延伸後も現在の位置に残すことになっている。将来的には、西武福井店付近に電停を移設することでアオッサから西武へのにぎわい軸全体の回遊性がさらに高まるのではないかと考えは持つているが、地元の見解を聞きながら検討していきたい。

観光政策

問 北陸新幹線金沢駅開業に向けてどのような観光政策を行っていくのか。

答 開業により一番効果が見込まれる信州や北関東の沿線都市への出向宣伝や旅行会社に対する営業を行っている。平成25年度は特に長野市との連携を強め、営業活動のほか長野市の地元情報誌をはじめとする各種メディアを活用してPRしていく。

福井競輪場

問 築40年を超える競輪場の改修、建て替えなどの予定はあるのか。

答 福井国体の自転車トラック競技会場となるため、競技に必要なバンク等の補修は必要である。大規模な改修については、国体のスケジュールや競輪事業の状況をみながら適切に判断していく。

入札制度

問 今後の入札制度の方針は。

答 地域性を重視した指名競争入札は平成25年度も継続して実施していく。また、低価格入札による品質低下を防止するため導入している最低制限価格についても、国、県、他自治体の状況を参考に、4月からその設定率について引き上げる予定で準備を進めている。

地域防災計画

問 帰宅困難者の対策はどのように定めているのか。

答 地域防災計画では、企業は従業員を一定期間事業所内に留めておくことや、必要な物資を備蓄することなどの帰宅困難者対策を行うこととしている。福井駅周辺ではある程度の帰宅困難者の発生が予想されるため、周辺の公共施設等を活用するなどの対策を講じていく。

め、周辺の公共施設等を活用するなどの対策を講じていく。

問 原子力災害時の避難計画はどうなっているのか。

答 県の指示または県の予測線量を超える恐れがある場合には、住民の安全確保を図るため、屋内退避または避難のための立ち退きの勧告など緊急事態応急対策を実施することとしている。今後は、避難に関する情報伝達、避難誘導及び輸送手段等を盛り込んだ住民避難計画を作成し、住民説明会等の機会を利用して周知を図っていく。

地域コミュニティバス

問 今年9月末で試行運行期間が終了するが、今後についてはどう考えているのか。

答 酒生、鷹巣・棗、鶉・宮ノ下・大安寺の3地域は、運行継続基準の達成が厳しい状況だが、交通弱者の生活を支える基本インフラとしての機能もあり、事業継続を要望している地域に対してはサービスを維持したいと考えている。収支率等の運行基準の緩和や、予約型の運行継続基準を新設する等、制度を見直し、運行を継続していく。

下水道事業

問 ポンプ場の更新は浸水被害の軽減に大きな効果があるが、どのような計画なのか。

答 加茂河原ポンプ場の更新では、既存の2倍の排水能力を持つポンプの設置を予定しているほか、大きな浸水被害が発生している足羽・桃園地区等から雨水を直接ポンプ場に導水するためのバイパス管を整備し、ポンプ場が受け持つ排水区域の浸水被害軽減を図っていく。

雇用施策

問 正規雇用の割合を増やすためにどのような施策をとるのか。

答 国のトライアル雇用から引き続き正規雇用へ移行させた企業に対し奨励金を支給することで、若年者の正規雇用を促進する。

国民宿舎鷹巣荘

問 再整備により客室が減るが、繁忙期も含めて今後の利用人数はどう見ているのか。

答 部屋の稼働率は現在約50%で、平成23年度は年間約1万1,000人の宿泊利用があつた。減築により、稼働率が高い8月の客数は減ると予想されるが、全体的に大きな落ち込みはないと考えている。

有害鳥獣対策

問 ネット柵の設置費用や管理に係る負担を軽減できないか。

答 近隣集落と連携してネット柵を設置する集落に対しては、市の補助率を引き上げることで地元負担を3分の1から4分の1に軽減することを検討したい。また、ネット柵設置後の下草刈りや簡易補修等の管理については、農地・水保全管理支払交付金による支援の対象となっているため、これらの制度を有効に活用してほしい。

放課後児童健全育成事業

問 小学校3年生以上の希望者全員を受け入れるための体制整備は進んでいるのか。

答 児童福祉法改正で放課後児童健全育成事業の対象が小学校6年生までに拡大された。今後示される国、県の財源のあり方を確認しながら、全学年受け入れを検討していく。

カラス対策

問 福井駅東口周辺にカラスが飛来するようになったが、どのような対策をとるのか。

答 ねぐらである八幡山に移動式檻を一基増設して一層の捕獲に努めるほか、繁殖期のカラスの巣を撤去することなどで個体数の減少に努めたい。カラスの被害が多い地区では、住民の協力を得ながらごみ集積場の適切な管理に努めるとともに、電力会社と協議の上、電線に鳥よけの水糸を設置してきたが、福井駅東口周辺においても状況を見極めながら、同様の対策を実施していきたい。

旧中藤小学校体育館

問 4月に新築移転した後の旧中藤小学校の体育館を、福井国体の選手強化施設として活用する考えはないのか。

答 既存施設の活用を図ることが有効であり、福井国体を見据え、選手強化や競技力向上のための拠点施設として有効活用したい。体育館は半地下の特殊な構造であるため、既存の床を撤去して全面に人工芝を敷き、全天候型の屋内練習場として整備することを検討している。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、25人の議員が一般質問を行いました。
(議員名の前についている番号は質問順、質問内容の掲載は大項目のみ)

②奥島 光晴 1 福井市の中学校教育の目指すところについて 2 歴史的文化遺産への指定管理者制度の活用について 3 鷹巣荘の再整備案について	③堀川 秀樹 1 鷹巣荘の改修・運営継続計画について 2 2030年問題における地域医療について 3 中学校教育研究協議会特別委員会について 4 オンリーワンを目指すプラネタリアムの提案について 5 市民福祉会館機能のフェニックス・プラザ移転について	④下畑 健二 1 平成25年度当初予算案について 2 農業政策について 3 観光政策について 4 教育政策について 5 職員の意識改革について
⑤今村 辰和 1 認知症、高齢者、グループホームに対する消防行政について 2 都市インフラ整備について 3 えちぜん鉄道三国芦原線と福井鉄道福武線との相互乗り入れについて	⑥中村 綾菜 1 福井の特性を生かす観光政策について 2 新エネルギー政策について 3 市施設の改修や建て替えについて	⑦玉村 正人 1 インクルーシブ教育の推進について 2 福井城址公園整備について
⑧片矢 修一 1 平成25年度当初予算編成について 2 公共施設の老朽化に対する取り組みについて 3 平成24年度外部点検について	⑨峯田 信一 1 市政運営について 2 中央卸売市場の活性化について	⑩藤田 諭 1 入札制度について
⑪島川 由美子 1 高齢者施設の防火対策について 2 消費者教育の推進について 3 PM2.5(微小粒子状物質)対策について 4 AEDの保管状況について 5 福井市地域防災計画について 6 妊婦健診について	⑫堀江 廣海 1 まちづくりについて	⑬伊藤 洋一 1 下水道事業について
⑭田中 義乃 1 福井市の成長戦略について 2 県都デザイン戦略について	⑮石丸 浜夫 1 国と地方の関係について 2 安全安心なまちづくりについて	⑯後藤 裕幸 1 有害鳥獣対策への取り組みについて
⑰田村 勝則 1 国民宿舎鷹巣荘について 2 越前水仙の里温泉波の華について	⑱西本 恵一 1 平成25年度当初予算案について 2 施設マネジメントについて 3 発達障害のある生徒の特別措置について 4 福井市自然史博物館分館について 5 冬季の学校グラウンドの活用等について 6 地区敬老事業について	⑲泉 和弥 1 平成24年度3月補正予算及び平成25年度当初予算案について 2 「ふくいブランド」化への戦略について
⑳山口 清盛 1 地方分権時代における自治会の運営について 2 自主防災組織について	㉑村田 耕一 1 学童の通学路及び生活道路における歩行者の安全確保について 2 生活保護基準引き下げによる影響について 3 災害発生時における対策等について 4 水銀を含んだ廃棄物への対応について 5 地方財政について	㉒西村 公子 1 環太平洋連携協定(TPP)について 2 介護保険事業の訪問介護時間短縮等の影響と対策について 3 教育行政について 4 地下水、水源地保全の取り組みについて
㉓鈴木 正樹 1 経済対策について 2 生活保護基準の引き下げについて 3 放課後児童健全育成事業の受け入れ学年の引き上げについて 4 鷹巣荘の再整備事業について	㉔皆川 信正 1 足羽川ダムについて 2 県都デザイン戦略について 3 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 4 福井鉄道福武線及びえちぜん鉄道について 5 福祉施設の防火対策について	㉕吉田 琴一 1 福井市地域防災計画の見直しと今後のマニュアル作りについて 2 えちぜん鉄道三国芦原線と福井鉄道福武線の相互乗り入れに伴う乗客増施策について 3 中藤小学校移転後の有効活用について 4 PM2.5(微小粒子状物質)への対応について

予算特別委員会

委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介します。

委員の変更

5名の委員から辞任願が提出されたため、2月26日の本会議において新たに6名の委員の選任を行いました。

【辞任】

谷口 健次 堀川 秀樹

鈴木 正樹 堀江 廣海

田中 義乃

【選任】

西村 公子 今村 辰和

下畑 健二 峯田 信一

奥島 光晴 中村 綾菜

審査結果

2月26日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、3月18日及び19日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案については、いずれも原案どおり可決しました。

(議案名は7～8頁参照)

主な質疑

相互乗り入れ

問 相互乗り入れにより運行本数が増える、交通量の多い道路や遮断時間の長い踏切付近のさらなる混雑が懸念されるが、安全面等に問題はないのか。

答 増便する時間帯は主に9時から19時までで、朝のラッシュ時には大きな増便を想定していないため、自動車交通に大きな影響はないと考える。踏切の遮断時間については、安全面に配慮しつつ、短縮に向けて検討するよう鉄道事業者へ求めていく。

中央公園周辺再整備事業

問 県都デザイン戦略では県庁舎、市庁舎の移転・再配置も含め、福井城址、中央公園及びその周辺に範囲を拡大した福井城址公園を整備する計画になっているが、今回の整備はそう

した全体的なイメージを踏まえて行われるのか。

答 城址公園の全体イメージとして、歴史をしのぶ空間、憩いの空間、活動・文化の空間の3つを掲げており、これらの視点を踏まえた整備を考えている。

公共工事の早期発注

問 地域経済の活性化のため、国の緊急経済対策に伴い補正予算に盛り込まれた公共工事をスピード感を持って早期に発注すべきではないか。

答 早期に入札公告すること、で、例年より約3週間早く開札し、ゴールデンウィーク前には契約できる予定となっているほか、小・中学校の耐震工事等については前倒しして発注することで平成24年度中の契約を予定している。

市民協働

問 まちづくり活動を支援する事業名を平成25年度から地域の誇り推進事業としたのは、どのような目的からか。

答 まちづくり活動の発展、拡大を図るための支援については、おおむね3年ごとに見直しを行いながら継続して取り

組んできた。平成25年度からは、地域の歴史、文化や特色などの地域の誇りを生かした活動を地域内にさらに浸透させるとともに、地域外にも発信することにより、似た事業を行う地区同士の連携事業を推進していく。

鷹巣荘の再整備

問 鷹巣荘の運営継続は地域経済にどのような影響があるのか。また、再整備に反対する声もあるが、今一度地元と話し合い、みんなが納得できるような事業を展開する意識はあるのか。

答 鷹巣荘の従業員の大半は地元から雇用しており、運営継続は地元の雇用の確保にもつながるほか、国民宿舎として存続させることで、地域一帯の知名度も上がり、観光誘客にもつながると考えている。宿泊機能は縮小されるが、これまでどおり市は海岸線の観光を重視していくので、縮小分の宿泊者にはほかの宿泊施設を使ってもらえるよう誘客に努めていく。引き続き地元としっかりと話をし、理解を得たい。

福井市の特産品

問 本市の園芸作物の特産化を図るためには、地域ごとの土壌条件に適した栽培が大事であることから、適地適作を推し進めるべきではないか。

答 JAの営農指導員や県の普及指導員などと連携しながら、消費者ニーズが高く、地域ごとの土壌条件に適した適地適作の園芸作物の選定を行うことで特産化を図っていく。今後は、生産拡大に向けた方策を協議し、生産指導体制を整えていきたい。

用水施設

問 三ヶ用水、四ヶ用水は老朽化が進んでおり、市として修繕する必要があるのと、ただが、来年度はどのような取り組みを行うのか。

答 現地調査した結果、ブロックの目地の開きや、崩壊箇所が多かったことから、補修等により施設全体の保全を行い、施設の長寿命化につなげていく。また、日常業務の中で点検を行い、新たな破損箇所が発生した場合には、補修等を随時行い対応していきたい。



3月定例会											
26日	22日	19日	18日	12日	11日	7日	6日	5日	3月4日	27日	2月26日
議員全員協議会、本会議、議会運営委員会	議会運営委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	教育民生委員会	教育民生委員会、経済企業委員会	総務委員会、建設委員会	本会議	本会議	本会議	議会運営委員会	建設委員会、本会議

議会日誌(1～3月)											
28日	3月27日	21日	20日	18日	15日	12日	8日	6日	2月1日	22日	1月21日
福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会	福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会定例会	公共交通・まちづくり対策特別委員会	議会改革特別委員会	安全安心なまちづくり対策特別委員会	議員全員協議会、議会運営委員会	都市行政問題研究会役員会、第97回総会(東京都)	産業活性化対策特別委員会	広域行政圏市議会協議会第44回総会(東京都)	北信越市議会議長会理事會(東京都)	全国市議会議長会第190回理事會、第94回評議員會(東京都)	福井県市議会議長会定期総会(勝山市)
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○			○		○
											議長
											副議長

(3月定例会) 議案等の審議結果				
議案番号	件名	審議結果		
第1号議案	平成25年度福井市一般会計予算	3月26日	原案可決	
第2号議案	平成25年度福井市国民健康保険特別会計予算	〃	〃	
第3号議案	平成25年度福井市国民健康保険診療所特別会計予算	〃	〃	
第4号議案	平成25年度福井市後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	
第5号議案	平成25年度福井市介護保険特別会計予算	〃	〃	
第6号議案	平成25年度福井市交通災害共済特別会計予算	〃	〃	
第7号議案	平成25年度福井市競輪特別会計予算	〃	〃	
第8号議案	平成25年度福井市簡易水道特別会計予算	〃	〃	
第9号議案	平成25年度福井市宅地造成特別会計予算	〃	〃	
第10号議案	平成25年度福井市中央卸売市場特別会計予算	〃	〃	
第11号議案	平成25年度福井市駐車場特別会計予算	〃	〃	
第12号議案	平成25年度福井市集落排水特別会計予算	〃	〃	
第13号議案	平成25年度福井市地域生活排水特別会計予算	〃	〃	
第14号議案	平成25年度福井市福井駅周辺整備特別会計予算	〃	〃	
第15号議案	平成25年度福井市下水道事業会計予算	〃	〃	
第16号議案	平成25年度福井市ガス事業会計予算	〃	〃	
第17号議案	平成25年度福井市水道事業会計予算	〃	〃	
第18号議案	福井市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	〃	〃	
第19号議案	福井市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第20号議案	福井市障害者自立支援給付審査会の委員の定数等を定める条例及び福井市重度障害者(児)医療費等の助成に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第21号議案	福井市子ども医療費の助成に関する条例等の一部改正について	〃	〃	
第22号議案	福井市野外趣味活動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第23号議案	福井市越前水仙の里温泉波の華の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第24号議案	福井市道路占用料条例の一部改正について	〃	〃	

議案番号	件名	審議	結果
第25号議案	福井市学校設置条例の一部改正について	3月26日	原案可決
第26号議案	福井市附属機関設置条例の一部改正について	〃	〃
第27号議案	福井坂井地区広域市町村圏事務組合規約の変更について	〃	〃
第28号議案	福井市空き家等の適正管理に関する条例の制定について	〃	〃
第29号議案	職員の退職手当に関する条例等の一部改正について	〃	〃
第115号議案	平成24年度福井市一般会計補正予算	〃	〃
第116号議案	平成24年度福井市国民健康保険特別会計補正予算	〃	〃
第117号議案	平成24年度福井市介護保険特別会計補正予算	〃	〃
第118号議案	平成24年度福井市簡易水道特別会計補正予算	〃	〃
第119号議案	平成24年度福井市宅地造成特別会計補正予算	〃	〃
第120号議案	平成24年度福井市集落排水特別会計補正予算	〃	〃
第121号議案	平成24年度福井市福井駅周辺整備特別会計補正予算	〃	〃
第122号議案	平成24年度福井市ガス事業会計補正予算	〃	〃
第123号議案	福井市ホームヘルプサービス手数料徴収条例の廃止について	〃	〃
第124号議案	福井市身体障害者住宅整備資金貸付条例の廃止について	〃	〃
第125号議案	福井市老人居室整備資金貸付条例の廃止について	〃	〃
第126号議案	建設機械の貸与に関する条例の廃止について	〃	〃
第127号議案	市道の路線の廃止について	〃	〃
第128号議案	市道の路線の認定について	〃	〃
第45号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴えの提起について)	2月26日	受理
第46号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴訟の和解について)	〃	〃
市会案第15号	福井市議会会議規則の一部改正について	〃	原案可決
市会案第16号	福井市議会委員会条例の一部改正について	〃	〃
市会案第17号	福井市議会政務調査費の交付に関する条例及び福井市議会基本条例の一部改正について	〃	〃

(3月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
請願・陳情番号	件名	審議	結果
請願第4号	公的年金の引下げに反対する意見書提出について	3月26日	不採択
請願第9号	福井鉄道駅前線延伸反対について	2月26日	取り下げを承認
請願第10号	生活保護基準を引き下げないことなどを求める意見書提出について	3月26日	不採択
請願第12号	日本軍「慰安婦」問題の1日も早い法的解決、謝罪と補償を求める意見書提出について	〃	〃
請願第13号	食料自給率50%達成目標の設定及びTPP(環太平洋連携協定)参加を行わないことを政府に強く求める意見書提出について	〃	継続審査
陳情第10号	福井鉄道駅前線の延伸について	2月26日	取り下げを承認



インターネットで会議録がご覧になれます

福井市議会の平成8年以降の本会議録及び平成18年6月以降の委員会類末書をホームページでご覧いただけます。
市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

次回は6月定例会です

(日程が決まり次第ホームページでお知らせします)

傍聴してみませんか

傍聴できる会議

- 本会議 (席数 91席、車イス用 6席)
- 常任委員会 (総務、建設、教育民生、経済企業)
- 特別委員会 (公共交通・まちづくり対策、産業活性化対策、安全安心なまちづくり対策、議会改革)

お問い合わせ

議会事務局 議事調査課

0776-201510

なお、本会議・予算特別委員会の模様はケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。